

3. とともに学び・成長できるまち うらやす

(1) 子どもと家庭の健康の保持・増進

事業番号	39	事業名	小中学生と幼児とのふれあい体験等の実施			担当課	保育幼稚園課
計画内容	赤ちゃんに触れ、命や子育ての大切さについて考える機会を持つことを目的に、小中学生と赤ちゃんとのふれあい体験講座等を実施します。						
	実施の受け入れ	平成20年実績	実施	平成26年目標		継続	
平成23年度 実施状況と評価	市内小中学校及び高校の社会体験活動の中で、各保育所においてその機会を提供している。 【評価】 これから親となる世代に子育ての楽しさやすばらしさを伝えるため、乳幼児との交流を通じてその機会を持つことができた。						
平成24年度 事業予定と 今後の課題	地域と学校の連携の下、体験を通じ豊かな人間性を育成する上で、乳幼児などと交流する機会の提供は必要であり今後も継続していく。						

事業番号	40	事業名	【重点】 青少年ボランティア育成事業		担当課	社会福祉協議会
計画内容	<p>さまざまな経験を通して子どもたちの成長を支援するため、地域における青少年ボランティア育成事業を推進します。</p>					
	夏休み体験説明会 参加者数	平成20年実績	59人	平成26年目標	100人	
平成23年度 実施状況と評価	<p>○夏休みボランティア体験学習 ・広報活動(広報うらやす・ミニコミ誌への記事掲載、市内中学校・高校・大学への募集要項配布) ・事前オリエンテーション・修了式の実施 ・施設でのボランティア体験 中学1年生以上を対象に青少年にボランティア活動を普及させることを目的とし、夏休み期間にボランティア活動を希望する学生へのオリエンテーションの実施と受け入れ施設とのマッチングを行った。 参加人数：88名(中学生45名、高校生41名、短大・大学生2名) 受入施設数：19箇所(保育施設11箇所、高齢者施設8箇所) ○小中学校等でのボランティア体験教室への協力：14校 ○浦安中学校社会人講師の依頼における講師派遣協力：4回 ○明海大学ボランティア講座への講師派遣協力：4回</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 夏休みボランティア体験学習参加人数 88名</p> <p>【評価】 夏休みボランティア体験学習については、参加者も88名と昨年の62名から26名も増え、広報活動の効果や、各学校での認知度が増加していることがうかがえる。 昨年までは、当会が学生と施設との折衝をほとんどすべて仲介していたが、日程の調整などを学生自身に行わせたことにより、学生自身の責任感の醸成につながり、途中でドロップアウトする人数の削減にもつながった。 本事業が、学生にとって単発のボランティア活動に終わるのではなく、以降、体験を行ったその施設とのつながりをもってボランティア活動にあたり、ボランティアに興味をもって他の活動を行ったりするきっかけとなるよう、修了した学生への働きかけについても検討する必要がある。</p>					
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>夏休みボランティア体験学習に関しては、学生の自主性・積極性をさらに重視した形で行っていく予定である。 本事業が、学生にとって単発のボランティア活動に終わるのではなく、以降、体験を行ったその施設とのつながりをもってボランティア活動にあたり、ボランティアに興味をもって他の活動を行ったりするきっかけとなるよう、修了した学生への働きかけについても検討する必要がある。</p>					

事業番号	41	事業名	【重点】青少年交流施設(新浦安カルチャープラザ)における青少年の意欲の創出促進のための事業の充実	担当課	青少年課
計画内容	青少年の社会参加への意欲を創出するため、各種体験教室等を実施するとともに、青少年の自主的活動への積極的な支援を図る。				
	延利用者数	平成20年実績	28,117人	平成26年目標	30,000人
平成23年度 実施状況と評価	事業については、順調に実施されており、24年3月末現在で16の事業689名の参加がある。館内の掲示は頻繁に変わり、季節感のある掲示物や、講座等で生徒が作成した作品等飾られている。また、青少年の意見を積極的に取り込むため、青少年広場に目安箱を設置し利用者の意見を取り込む工夫をしている。				
	■平成24年3月末現在実績値 29,727人 ※一般の講座利用を除く 講座、広場、貸室、イベント含む				
	【評価】 要求水準書に基づき、順調に運営されている。 青少年広場は青少年の居場所として開放されており、それ以外にも学習をできる場としてあいている部屋を無料で学習室として開放するなど、子ども達のニーズに合わせながら工夫も凝らしている。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	要求水準書に基づいた事業運営 音楽スタジオの利用促進を図る。				

事業番号	42	事業名	【重点】青少年交流活動センター(うら・らめーる)における青少年の自立を促進するための事業の充実	担当課	青少年課
計画内容	青少年の交流活動を通じて、青少年の健全育成を図るため、宿泊や創作、環境等の体験学習活動を展開し、青少年の自立を促進します。				
	参加者数	平成20年実績	132人	平成26年目標	300人
平成23年度 実施状況と評価	提案書に基づき、各種事業を実施している。うららめーる子ども会活動や施設外における体験活動も展開され、子ども達に体験学習の機会の提供を行っている。また、高校生などのボランティアが、事業協力をする姿などもみられた。				
	■平成24年3月末現在実績値 2,391人				
	【評価】 スポーツ、創作、調理、宿泊など多岐に渡って、子ども達の体験学習の機会を提供してきている。子ども会活動のように、継続して参加できるような事業についても検討をすすめていきたい。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	提案書により実施予定 指定管理者の選定期間となるため、事業内容等についての見直しを進めていく。				

事業番号	43	事業名	ジュニアリーダー研修会によるリーダー育成の実施	担当課	青少年課
計画内容	<p>小学4年生から6年生を対象に、リーダーとして必要な行動力・受容力・表現力を身につけていくことを目的とした研修を行います。</p> <p>ジュニアリーダー研修修了者数 平成20年実績 33人 平成26年目標 毎年33人養成により拡大</p>				
平成23年度 実施状況と評価	<p>リーダーに必要な知識・技術を習得する中で、リーダーとしての資質の向上を図り、同時に青少年団体の活動の充実・発展につなげる役割を果たしている。</p> <p>目標 (1) 表現力を身につける。 (2) 受容力を身につける。 (3) 行動力を身につける。</p> <p>・全8回の研修会 ・参加者26名(男子8名、女子18名)</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 研修修了者 24名</p> <p>【評価】 毎年同様の研修を行う中で、研修内容に工夫をこらしながらジュニアリーダーの育成を図っている。今回は特に個人の役割をしっかりと認識させる指導をグループ活動の中で実践した結果、各自が自分の係となっている仕事に責任をもった行動がみられ、研修発表会では、役割分担をきちんとこなし、スムーズな発表を行うことができた。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>更に研修内容を見直し、規範意識を持たせるような内容を取入れること 全8回の研修、定員30名程度を予定</p>				

事業番号	44	事業名	【重点】 こども版広報うらやすの発行	担当課	広報広聴課
計画内容	<p>市内小・中学校長から推薦された児童・生徒からなる「こども記者」が取材・写真撮影・原稿作成・編集を行い、市立小・中学校に配付します。</p> <p>浦安のことや市の仕事などを、こども記者がこども目線で紹介することで、住んでいるまちに興味を持ってもらうことを目的として発行しています。</p> <p>発行部数・回数 平成20年実績 17,000部×2回 平成26年目標 17,000部×2回</p>				
平成23年度 実施状況と評価	<p>小・中学生9名で構成するこども記者が取材・編集を行い、10月に、こども広報第7号、2月にこども広報第8号を各18,000部発行し、市立小・中学校の全児童・生徒・職員に配付した。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 18,000部×2回</p> <p>【評価】 浦安のことや市の仕事などを、こども記者がこども目線で紹介し、住んでいるまちに興味を持ってもらうという本事業の目的は、概ね達成されたものと考えます。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>18,000部を年2回発行予定。</p>				

事業番号	45	事業名	青少年活動センター(うら・らめーる)の充実	担当課	青少年課
計画内容	指定管理者における運営について、提案内容の進行状況を見定めながら、利用の促進や市民サービス等について協議を図りながら事業を推進していきます。				
	延利用者数	平成20年実績	36,316人	平成26年目標	38,000人
平成23年度 実施状況と評価	<p>アンケート等を取り、利用者の声を取り入れながら運営をしている。また、東日本大震災以降減少傾向にある利用者を獲得するため、HPの改修をし、携帯からアクセスをできるようにしたり、市内や市外に向けての営業活動を実施するなど対策をしている。また、アンケート等で指摘されてきた食事についても、メニューの充実を図っている。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 33,580人</p> <p>【評価】 今年で5年間の指定管理内の4年目となっている。指定管理期間での提案書の内容を確認しながら事業等に取り組み、課題検討を図りながら、順調に運営されてきている。 東日本大震災を受け、避難訓練の仕方等を見直したり、防災用品を備蓄できる倉庫を備えるなどの対策をするなど、新たな課題への取り組みもされている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	提案書に基づく事業運営 宿泊者を確保するため、宿泊の予約終了日を利用日の2週間前から1週間前にする等の対策が望まれる。				

事業番号	46	事業名	【重点】 青少年リーダー養成事業	担当課	青少年課
計画内容	中学生を対象に、青少年健全活動の中心となるリーダーを養成し、青少年健全育成関係団体と協力しながら青少年の健全育成活動の推進を図ります。				
	講演会延参加者数	平成20年実績	H21より実施	平成26年目標	200人
平成23年度 実施状況と評価	<p>会員の入替などもあり、現在28名の会員で研修会を実施している。 対象が中学生ということもあり、出席者数が減少傾向にあるが、プログラム内容や開催日時などについてアンケートを実施し、事業の見直しを進めている。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 61人</p> <p>【評価】 参加者数が減少傾向にあり、継続して参加する生徒の確保が難しくなっている。 アンケート調査の結果を踏まえながら、課題解決を図っていくことが求められる。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	全10回程度(宿泊研修を含む)研修会を開催予定 アンケートを踏まえた、事業内容の見直し				

事業番号	47	事業名	青少年館活動事業の充実		担当課	青少年課
計画内容	指定管理者の協定期間満了に伴う新たな指定管理者の指定を通じて、現状の改善を図りながら、より一層の事業の充実を進めます。					
	延利用者数	平成20年実績	40,630人	平成26年目標	42,000人	
平成23年度 実施状況と評価	<p>小学生向けにチラシを配布するなど、周知活動を行い、利用者確保に努めている。東日大震災で休館していた時期もあったが、その後の人数の大幅な減少はなく、主催事業なども実施されている。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 43,225人</p> <p>【評価】 5年の指定管理期間の2年目となっている。事故や苦情等なく、順調に運営されている。子ども合唱団など、継続性のある事業の充実を図っており、子ども達が興味関心をもつような事業の開催もされている。</p>					
平成24年度 事業予定と 今後の課題	提案書の内容に沿って計画的事業等を実施していく。 高校生以上の取り込みを進めていきたい。					

事業番号	48	事業名	青少年活動支援の推進		担当課	青少年課
計画内容	青少年活動を実施する団体に対して、引き続き補助金交付を行い、側面からの活動支援を実施します。					
	交付団体数	平成20年実績	42団体	平成26年目標	45団体	
平成23年度 実施状況と評価	<p>補助金交付活動（浦安市子ども会育成連絡協議会、子ども会40団体、ボーイスカウト2団体、ガールスカウト2団体、浦安市リーダースクラブ）</p> <p>・側面的な支援（様々な事業の支援及び後援） 浦安市子ども会育成連絡協議会自然体験教室 年5回</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 46団体</p> <p>【評価】 少子化に伴い、会員が集まらないなど思慮している団体もあるが、各団体とも自発的に地域に貢献する事業の実施や研修会等に協力するなど青少年事業への貢献度が高い。</p>					
平成24年度 事業予定と 今後の課題	地域における青少年健全育成を推進するためには、青少年関係団体の協力を得ることが大きな推進力となっており、今後も諸活動への支援を継続していきたい。 補助金適正使用の徹底					

事業番号	49	事業名	【重点】浦安市教育ビジョン(浦安市教育振興基本計画)策定事業	担当課	教育政策課
計画内容	義務教育を対象とする浦安市教育ビジョンについては、平成21年度に浦安市教育ビジョン策定検討委員会から答申を受け、平成23年度に教育委員会議での協議を経て策定予定です。				
	計画策定・推進	平成20年実績	H2 1より実施	平成26年目標	推進
平成23年度 実施状況と評価	浦安市教育ビジョン保護者向け概要版を15,000部作成し、市立各小・中学生の全家庭への配付を行い、その内容を周知した。 平成23年度は、教育総務部以外の担当課の各事業の年次計画を作成した。また、すべての事業について、平成22年度の事業についての点検・評価を行うとともに、震災による予算縮減による事業の縮小・見送り等にもともなう事業計画の見直し・修正等を行った。 【評価】 浦安市教育ビジョン保護者向け概要版を作成・配付することで、市立各小・中学校の保護者へ浦安市教育ビジョンの周知を図ることができた。 平成26年度まで毎年、各事業の推進及び進捗管理を行っていく。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	震災による影響などで、進捗状況の見直しを行った事業や新たに開始した事業について、周知を図るために、市立小・中学校の保護者や教職員を対象とした教育ビジョン概要版を作成し12月に配布する予定となっている。				

(2) 子どもの生きる力の育成に向けた教育環境などの整備

事業番号	50	事業名	市立幼稚園3歳児保育の実施	担当課	保育幼稚園課
計画内容	幼児期の学びの環境を充実するために継続していきます。				
	実施園数	平成20年実績	3園	平成26年目標	5園
	定員	平成20年実績	120名	平成26年目標	250名
平成23年度 実施状況と評価	3歳児保育は、現在5園（青葉、見明川、堀江、美浜南、入船南）で実施しており、継続して実施中。（各園50人定員で250人受け入れ） ■平成24年3月末現在実績値 5園 250名 【評価】 23年度は、拡充などは行わなかったが、依然として希望者が多く、待機者も生じているため、この点の対応が課題。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	3歳児保育を今後どうしていくかは、「就学前保育・教育のあり方検討」のなかで、方向性を検討していくこととする。				

事業番号	51	事業名	小学校及び中学校の整備			担当課	学務課 (教育施設課)
計画内容	<p>「浦安市における学校配置の適正化に向けての基本方針」を推進するため、学校適正配置等推進委員会を設置し、方針を実施するための手順や、スケジュール等の検討、推進にあたっての課題や問題点を整理検討します。また、高洲地区の児童生徒数の推計を見据え、中学校の適正配置について検討します。</p>						
	検討委員会報告 平成20年実績	基本方針の策定	平成26年目標	方針の推進			
	学校数(小/中) 平成20年実績	17校/8校	平成26年目標	18校/9校			
平成23年度 実施状況と評価	<p>○小学校 18校 児童数 11,089人、学級数 362学級（内特別支援学級 14学級） ○中学校 8校 生徒数 4,031人、学級数 123学級（内特別支援学級 9学級） (平成23年5月1日現在)</p> <p>【評価】 ○高洲北小学校の児童数の増加に対する処置として、高洲北小学校及び高洲小学校の通学区域の一部を変更した。このことによって、両校の学校規模の適正化が図られた。 ○入船地区学校統合について、今後の方向性を検討し来年度予定の準備委員会設置のための準備を行った。平成27年度の統合に向けて計画をスタートした。</p>						
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>○高洲地区の街づくりの一環として、平成26年度の（仮称）第9中学校の開校に向けての準備を進める。 ○入船地区の学校統合に向けた準備委員会を設置し、市民に向けての説明の準備等を進める。</p>						

事業番号	52	事業名	少人数教育の実施		担当課	指導課
計画内容	<p>市立小・中学校全校に少人数教育推進教員を各校1～5名配置します(学務課)。県費教員と連携し、学習指導や諸活動にきめ細やかな指導を推進していきます。また、当該教員の実践力の向上を目指し、当該教員を対象とする研修会を後期は2回開催します。さらに、当該教員に各学期の実践計画書及び実践報告書の作成を求め、当該教員自身が見通しを持った計画や取り組みができるようにするとともに、その進捗状況を把握できるようにします。</p>					
	少人数教育 推進教員人数	平成20年実績	69人	平成26年目標	78人	
平成23年度 実施状況と評価	<p>市立小・中学校26校全校に、少人数教育推進教員を各校1～4名、計65名(中途退職や中途採用を含む)を配置した(学務課)。県費教員と連携し、学習活動やその他学校生活の諸活動で、個に応じたきめ細かな指導の推進に貢献している。</p> <p>また、少人数教育推進教員の指導実践力の向上を目指し、当該教員を対象とする研修会を年間6回開催するとともに、当該教員に各学期の実践計画書及び実践報告書の作成を求め、計画的な取り組みとなるようにしている。実践計画書及び実践報告書については提出させ、その進捗状況を把握できるようにしている。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 65人</p> <p>【評価】 市費少人数教育推進教員がT・Tや少人数指導形態で指導することにより、下記のような成果が報告された。 習熟度別指導を「常時した」と「よくした」の割合が41%(22年度:34%)、その他の少人数指導(単純分割など)を「常時した」と「よくした」の割合が45%(22年度:39%)となっており、昨年よりも向上している。また、「わからないことや疑問に丁寧に教えた」や、授業中の声かけなどは100%となっており、積極的な学習支援が行われた。 今後は、各学校の実態やニーズに応じて、教科单元ごとや学習のねらいに応じた指導形態の工夫など、より効果的な指導方法を検討していくことが必要である。 また、全国的な少人数指導の実施に伴い、年度当初の人材不足とともに、年度途中に県費講師として採用されるための退職等、少人数教育推進教員の人材確保が一層困難な状況となっている。</p>					
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数教育推進教員の人材確保に向けて、関係大学への訪問等により関係大学への協力要請を強化していきたい。(学務課) ・学校訪問や各種研修会を通し、より効果的な指導方法の工夫改善に向けて指導・助言するとともに、少人数教育推進教員の指導実践力の向上を図っていく。(指導課) 					

事業番号	53	事業名	小規模学校選択制度	担当課	学務課
計画内容	<p>「自分にあった教育を受けたい」「子どもに適した教育を受けさせたい」という希望に応えるため、また、各学校がより良い教育を実践しようと工夫を凝らし、特色ある学校づくりを進めていく環境をつくるため、通学区域制度を弾力化し、保護者や子どもが入学先学校を希望できる小規模学校選択制度を導入・実施します。</p>				
	学校選択希望人数	平成20年実績	230人	平成26年目標	230人
平成23年度 実施状況と評価	<p>平成24年度市立小学校及び中学校に入学する新1年生全員を対象とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象者へ学校紹介パンフレット発送（小学校 約1,800人、中学校 約1,900人） 2 学校公開日設定（10月中、約3週間） <ul style="list-style-type: none"> ※受入可能校 小学校：浦安小、富岡小、美浜南小、入船北小、美浜北小、明海小 中学校：見明川中、美浜中 3 平成23年度選択制度利用者 小学校 28名、中学校 120名 <p>【評価】</p> <p>○本事業は平成15年度より実施しており、お子さんや保護者が抱く、自分に適した教育を受けたい或いは子どもに適した教育を受けさせたいという希望を生かすため、学校選択の機会を拡大するを目的としている。その目的は周知されており、各学校や保護者の理解も得られているため、利用率は毎年安定している。今後の受け入れ学級数については学校ごとの教室数等を勘案しながら決定していく。</p> <p>○また、各学校がよりよい教育を実践しようと工夫を凝らし、特色ある学校づくりを推進していくというねらいも、学校紹介パンフレットの作成や学校公開の実施等を通して浸透してきている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>同様に実施していく予定であるが、学校規模の適正化が進み、受け入れられる学校数、受け入れられる児童・生徒数が減少していることが課題である。</p>				

事業番号	54	事業名	キャリア教育の推進	担当課	指導課
計画内容	キャリア教育推進委員会を設置し、児童・生徒の発達段階に応じた組織的、系統的なキャリア教育を推進します。				
	開催回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	3回
平成23年度 実施状況と評価	<p>○市内小・中学校のキャリア教育の実態の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市立小・中学校(26校)の全校でキャリア教育全体計画・年間指導計画を作成済み。また、中学校の全校、小学校の9校で職場体験学習や職場見学を実施している。 ○キャリア教育推進委員会を実施(年間3回) ・新しい考え方に立つ、発達段階に応じたキャリア教育についての研修会の実施した。 ・各中学校区ごとに、キャリア教育についての情報交換を実施した。 <p>○各中学校校区ごとのキャリア教育年間指導計画の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校のキャリア教育全体計画をもとに、小・中連携を視野に入れ、中学校区ごとにキャリア教育全体計画・年間指導計画を策定した。(平成24年2月完成予定) <p>■平成24年3月末現在実績値 平成23年度 3回実施</p> <p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市内小・中学校のキャリア教育の実態を把握するとともに、今後の市内のキャリア教育の方向性について確認することができた。 ○キャリア教育推進委員会を開催し、新しい考え方に基づく、発達段階に応じたキャリア教育について理解を深めることができた。また、中学校区ごとの情報交換ができた。 ○小・中連携を視野に入れた、各中学校区ごとの、キャリア教育全体計画と年間指導計画を作成することができた。 ○各中学校区ごとのキャリア教育全体計画を基として、今後、新学習指導要領や各校の実態を基に、全体計画や年間指導計画を修正していく必要がある。 				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各中学校区ごとの、キャリア教育全体計画および年間指導計画を修正を行う。 ・キャリア教育の授業や、具体的な指導の方法について研修を深めていく。 				

事業番号	55	事業名	スマートコンシューマー育成講座 ※消費生活講座に名称変更・事業番号56「夏休み親子講座」と統合	担当課	消費生活センター
計画内容	暮らしにかかわるテーマを取り上げて実施し、消費生活に関するトラブルの未然防止や解決方法について、親子で話し合うきっかけづくりとなる講座を実施します。				
	参加者数	平成20年実績	86人	平成26年目標	150人
	開催回数	平成20年実績	5回	平成26年目標	6回
平成23年度 実施状況と評価	<p>親子料理教室事業 実施日：平成23年8月21日（日）・実績件数：1件・参加者数：親子組 24人 専門性の高い消費生活講座</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 24人 1回</p> <p>【評価】 事業内容：親子のコミュニケーションを深めることや「千葉県の食材を使用した郷土料理」を楽しく作りながら、環境や食事の大切さを考える食育を目的に実施している。また、各種専門的な分野での消費者講座を実施した。 事業評価：親子料理教室は、毎年定員を超えるニーズの高い事業である。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	親子料理教室については、24年度においても年1回の講座を予定している。本講座については、今後も市民ニーズに対応した事業運営を考えている。小中高の児童・生徒・学生を対象とした講座は、専門相談員による出前講座を中心に考えていきたい。また、子ども関連に関する講座については、消費生活センターとしては子どもに関連した製品事故や食品等での誤飲に関する情報を提供するなどの方法も検討をしていきたい。				

事業番号	56	事業名	夏休み親子講座	担当課	消費生活センター
計画内容	小学生の親子を対象に、エコクッキングや旬を取り入れた料理教室などを夏休み期間に実施し、環境に配慮した生活や栄養・食材の知識、食事の大切さなどを親子で考えてもらう機会を充実します。				
	参加者数	平成20年実績	25人	平成26年目標	48人
	開催回数	平成20年実績	1回	平成26年目標	2回
平成23年度 実施状況と評価	※事業番号55「消費生活講座」に統合				
平成24年度 事業予定と 今後の課題					

事業番号	57	事業名	消費生活出前講座	担当課	消費生活センター
計画内容	<p>各中学・高校生、PTA、教師などの集まりに、直接消費生活相談員が出向き、「若者が巻き込まれやすい消費者トラブル」などのテーマで出前講座を実施することにより、様々な悪質商法やその対処法の知識を身につけてもらい、かしこい消費者を育成します。</p>				
	参加者数	平成20年実績	1,843人	平成26年目標	2,000人
	開催回数	平成20年実績	20回	平成26年目標	20回
平成23年度 実施状況と評価	<p>明海大学 1回実施 対象者数(新入生) 約1,400人 浦安中学校 3回実施 対象者数(2年生) 各20人 青少年館 1回実施 対象者数 16人 その他 10回実施 参加者数 194人</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 1,670人 15回</p> <p>【評価】 毎年4月に明海大学新入生オリエンテーションの中で、悪質商法についての講座を実施しており、悪質商法や消費者情報の提供、問題が生じた際は消費生活センターに相談するよう説明することで被害防止、問題解決の役割を果たしている。その他としては、学校、社会福祉協議会、自治会、老人会等に講座を実施している。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>今後においても、中・高・大学への生徒への講座を始め、教職員、PTA役員、保護者への案内を継続的に行っていききたい。また、自治会、老人会、社会福祉団体にも同様に行っていききたい。</p> <p>教育機関である中・高・大学からの講座の要請が少なくなっているため、今後の課題として対応を考えていきたい。</p>				

事業番号	58	事業名	消費生活展	担当課	消費生活センター
計画内容	<p>消費生活に関する情報を提供するとともに、身近な問題を取り上げパネルなどの展示により、消費者保護と啓発を図ります。市民まつりの中で実施し、パネル展示、啓発パンフレットの配布、手作り体験コーナーやクイズラリーによる景品の配布を行います。</p> <p>来場者の50%近くは子どもであることから、手作りコーナーやクイズラリーを実施し、友達同士や親子で楽しみながら、消費生活に対する知識を深める場として開催します。</p>				
	参加者数	平成20年実績	1,129人	平成26年目標	1,500人
平成23年度 実施状況と評価	<p>開催日時：平成23年10月8日(土)～10日(月)・午前10時～午後4時・来場者数 1,919人 23年度は、震災のため市民まつりが中止となり、代わって行われた復興祭に3日間出展した。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 1,919人</p> <p>【評価】 消費生活に関する情報提供をするとともに、身近な問題を取り上げパネルの展示やクイズを活用した制度周知等消費者保護と啓発を目的に実施した。実施日については、従来の市民祭りが震災により中止となったため、代わって行われた市の復興祭の中で実施し、多くの市民の方や周辺自治体住民が来場された。</p> <p>また、各公民館まつり、老人福祉センター施設、敬老会等の施設・行事を活用し、パネルやチラシ等を展示し消費生活情報の啓発に努めた。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>24年度は、消費生活センターの建物を会場に実施予定、その他消費生活情報については、公民館まつり等を活用して消費者啓発に努める。</p>				

事業番号	59	事業名	中学3年生・高校3年生等へ啓発リーフレット配布	担当課	消費生活センター
計画内容	<p>市内の中学3年生・高校3年生全生徒に、悪質商法や携帯電話トラブルの啓発リーフレットを配布します。同時に、若者の相談の現状や出前講座の案内を行い、パンフレットの配布と共に出前講座の実施を推進します。</p>				
	学校数・配付数	平成20年実績	14校 2,347枚	平成26年目標	対象:市内全校
平成23年度 実施状況と評価	<p>市内中学校（3年生） 10校 1,600枚 （市立中学校8校・私立中学校2校） 高等学校（3年生） 4校 1,162枚 （県立高等学校8校・私立中学校2校） 大学（新入生） 1校 1,200枚</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 平成23年度 15校 約3,962枚</p> <p>【評価】 本年度も卒業時期にあわせて、市内公立・私立の中学3年及び高校3年生全生徒や大学の新入生に悪質商法や携帯電話トラブルの啓発リーフレットを配布し悪質商法等のトラブル防止に努める。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>今後も継続的に本事業を実施していく。</p>				

(3) 地域での健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上

事業番号	60	事業名	【重点】 多世代交流事業の実施			担当課	青少年課 保育幼稚園課
計画内容	<p>(青少年課) 子どもが地域社会での様々な活動や体験を学べるよう、年齢や世代を超えた交流事業の実施・活性化の検討に取り組みます。</p> <p>(保育幼稚園課) 健全な社会環境の整備に向け、子どもが地域社会での様々な活動や体験を学べるよう、年齢や世代を超えた交流事業の実施・活性化の検討に取り組みます。</p>						
	(青少年課) 実施クラブ数	平成20年実績	5クラブ	平成26年目標	6クラブ		
	(保育幼稚園課) 事業受け入れ	平成20年実績	実施	平成26年目標	実施		
平成23年度 実施状況と評価	<p>【青少年課】 子どもの日常生活から、高齢者の方々と交わる場面が失われていることから、児童育成クラブの児童と地域の老人クラブ等の方々と、昔遊びを通し交流を図ることを目的として実施している。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 3クラブ</p> <p>【評価】 23年度は児童育成クラブ3クラブが老人クラブ女性部会を中心とした、地域の老人クラブの方々に、折り紙、こま、けん玉等の昔遊びを通し、交流する予定である。</p> <p>【保育幼稚園課】 公立保育所において、市内小中学校及び高校の社会体験活動の場として提供している。 年2回程度実施している。</p> <p>【評価】 地域交流事業の一環として、中高校生等が乳幼児と触れ合い、子どもを育てることの大変さや喜び等をより理解を深めることができた。</p>						
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>各地区児童育成クラブと地域の老人クラブ等との交流活動を行っていることから、市の事業としてではなく、クラブの行事として実施していくため、24年度からは事業を廃止する。(青少年課)</p> <p>健全な社会環境の整備に向け、子どもたちが地域社会でのさまざまな活動や体験を通じて、豊かな人間性を育成するために、今後も継続して実施する。(保育幼稚園課)</p>						

事業番号	61	事業名	【重点】 地域・学校保健連絡推進部会の開催		担当課	健康増進課					
計画内容	<p>子どもの生きる力や情報を選び取る力、自分の意志を伝える力等を育むため、家庭・地域・学校が一体となって取り組むための方向性や内容を検討する「地域・学校保健連絡推進部会」を開催します。</p> <table border="1"> <tr> <td>開催回数</td> <td>平成20年実績</td> <td>2回</td> <td>平成26年目標</td> <td>2回</td> </tr> </table>						開催回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回
開催回数	平成20年実績	2回	平成26年目標	2回							
平成23年度 実施状況と評価	<p>7月に健康うらやす21推進検討委員会と合同開催し、今後の方向性について話し合いを行った。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 地域・学校保健連絡推進部会 1回開催</p> <p>【評価】 各専門部会(食育、思春期、歯科保健)を1つの部会に統合。</p>										
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>専門部会において、テーマ(食育、思春期、歯科保健)をしばって検討していく。</p>										

事業番号	62	事業名	教育フォーラム、教育講演会の実施		担当課	指導課 教育研究センター										
計画内容	<p>未来を担う子どもの教育について、学校・家庭・地域・行政で共に考えるフォーラムや教育講演回を実施します。</p> <table border="1"> <tr> <td>教育フォーラム</td> <td>平成20年実績</td> <td>実施</td> <td>平成26年目標</td> <td>H22より生涯学習課</td> </tr> <tr> <td>教育講演会</td> <td>平成20年実績</td> <td>実施</td> <td>平成26年目標</td> <td>継続</td> </tr> </table>						教育フォーラム	平成20年実績	実施	平成26年目標	H22より生涯学習課	教育講演会	平成20年実績	実施	平成26年目標	継続
教育フォーラム	平成20年実績	実施	平成26年目標	H22より生涯学習課												
教育講演会	平成20年実績	実施	平成26年目標	継続												
平成23年度 実施状況と評価	<p>今後の教育の方向性を見据え、未来を担う子どもたちの教育について学校・家庭・地域・行政が、共に学ぶ場としての生涯学習フォーラムを以下の通り開催した。</p> <p>1. 日時 平成23年8月5日(金) 13時～16時10分(開会13時30分～)</p> <p>2. 会場 浦安市文化会館 小ホール(入場無料)</p> <p>3. 対象 浦安市立小・中学校、幼稚園、保育園の保護者及び教職員、地域学校支援者および団体、一般市民ほか</p> <p>4. 内容 (1) 基調講演 (講師) 佐藤 晴雄 氏 (演題) 『地域・学校連携の現状と課題』</p> <p>(2) パネルディスカッション コーディネータ: 佐藤 晴雄 氏 (講師) パネラー: 生重 幸恵 氏 (杉並区学校支援チーフコーディネータ) 樋口 末吉 氏 (NPO法人見明川スポーツクラブ理事長) 宮澤ミシェル氏 (サッカー解説者 浦安市教育委員)</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 参加人数 教職員198名、保護者84名、一般20名、行政31名、来賓4名 計337名</p> <p>【評価】 フォーラムに参加した理由のうち、「講演内容に関心があった」や「講演内容が自分自身に必要だと思った」と回答した割合が、昨年度の36.7%から今年度は44.0%に増加した。このことから、子どもたちの教育について、より主体的に学ぶ場となったと言える。 講演の内容については、アンケートを提出していただいた206名のうちの98%の方が、わかりやすい(「わかりやすい」+「まあわかりやすい」と回答している。アンケートの内容を見ると、「ボランティアの参加による授業は付加価値が上がるという話に納得した。」「地域と学校の連携の大切さがわかった。」「身近な話題で、学び考える機会となった。」等、様々な方が学校を核に連携していく話を聴くことができよかったという意見が多数であった。 参加者は、保護者と一般の方を合わせて104名(約3割)と、昨年並みであったので、一般の方の参加が増えるようにすることが課題である。</p>															
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>生涯学習フォーラムをサークル研修会と合同で実施し、市民やサークル、有識者などによるパネルディスカッション等を行い、生涯学習推進計画の理解を深める場とする。 また、講演会については、市民が生きがいとして、生涯にわたって学習しようとする意識を高めるとともに、学習して得た知識や技能を地域社会に還元しようとする意識を高められるものとする。</p>															

事業番号	63	事業名	ブックスタート事業の実施	担当課	中央図書館 (健康増進課 市民課)
計画内容	<p>出生届けの際に記念品として絵本を配布し、生後4か月以降にブックスタート絵本講座を実施します。絵本を介して、親と子が心とことばを通わせ、親子の絆を深めるとともに、乳幼児に読書の基礎となる絵本の大切さ、楽しさを伝えることを支援します。</p>				
	延べ参加者数	平成20年実績	879人	平成26年目標	900人
平成23年度 実施状況と評価	<p>市民課で出生届の際に記念品として絵本を配布。その後、健康増進課から各家庭への通知の際に事業の案内をあわせて行い、生後4ヶ月以降の親子を対象に中央図書館でブックスタート絵本講座を実施した。 講座では、絵本の与え方楽しみ方を伝えるとともに簡単なわらべうた遊びも紹介した。 平成23年度 ブックスタート絵本講座実施状況（12月末現在） 実施回数 44回（毎月第2金曜午後 地域ごとにグループに分け4回実施） 参加人数 664人</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 664人</p> <p>【評価】 東日本大震災に伴う休館により、4月は開催を休止。前期は、参加者も減少気味であったが、後期になって復調し、震災前の水準に戻った。講座終了後に、子ども用に図書館の利用券作成の申し込みをする保護者も多く、継続した図書館利用につながっている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>継続。参加率をあげるための広報の強化。</p>				

事業番号	64	事業名	児童集会事業の実施	担当課	中央図書館																					
計画内容	<p>児童を対象に、「おはなし会」「えほんのじかん」「科学で遊ぼう」「お楽しみ会」などを実施します。また、子どもに関わる大人（保護者、教師、保育者など）を対象に、「絵本のよみきかせ講座」「親子で楽しむ絵本講座」「子どもの本の講座」などの講座、講演会を実施します。</p>																									
	延参加者数	平成20年実績	7,730人	平成26年目標	8,000人																					
平成23年度 実施状況と評価	<p>子どもを対象に、「おはなし会」「えほんのじかん」「夏休み図書館クラブ」等を実施。また、子どもに関わる大人（保護者、教師、保育者など）を対象に、「絵本のよみきかせ講座」「親子で楽しむ絵本講座」などを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>児童集会事業実施状況</th> <th>実施回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>おはなし会</td> <td>20回</td> <td>117人</td> </tr> <tr> <td>えほんのじかん</td> <td>531回</td> <td>5,312人</td> </tr> <tr> <td>夏休み図書館クラブ</td> <td>4回</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>わらべうたの会</td> <td>22回</td> <td>394人</td> </tr> <tr> <td>絵本のよみきかせ講座</td> <td>2回</td> <td>61人</td> </tr> <tr> <td>親子で楽しむ絵本講座</td> <td>6回</td> <td>190人 など</td> </tr> </tbody> </table> <p>■平成24年3月末現在実績値 6,695人</p> <p>【評価】 震災に伴う事業の見直しにより、講師謝礼を伴う事業を休止。また4月24日まで図書館休館中は定例集会事業も休止した。児童集会事業については、職員が講師として開催するものが多いため、休止となったのは「科学で遊ぼう」と「子どもの本の講座」の2事業のみ。新規事業として子どもが図書館に親しむことを目的として「夏休み図書館クラブ」を開催した。今後ともこうした工夫で参加者の増加を図りたい。</p>					児童集会事業実施状況	実施回数	参加人数	おはなし会	20回	117人	えほんのじかん	531回	5,312人	夏休み図書館クラブ	4回	37人	わらべうたの会	22回	394人	絵本のよみきかせ講座	2回	61人	親子で楽しむ絵本講座	6回	190人 など
児童集会事業実施状況	実施回数	参加人数																								
おはなし会	20回	117人																								
えほんのじかん	531回	5,312人																								
夏休み図書館クラブ	4回	37人																								
わらべうたの会	22回	394人																								
絵本のよみきかせ講座	2回	61人																								
親子で楽しむ絵本講座	6回	190人 など																								
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>平成24年度は22年度と同様の事業を継続する。23年度に新規事業として取り組んだ「夏休み図書館クラブ」についても年間行事として行うことを検討していきたい。</p>																									

事業番号	65	事業名	図書館における児童サービス事業の実施	担当課	中央図書館
計画内容	<p>子どもと本を結びつけること、子どもに関わる大人（保護者、教師、保育者など）に子どもにとっての読書の大切さを伝えることを目的に、図書資料の選定、貸出し、紹介や読書相談を行います。また、ホームページを活用して、推薦図書の紹介等を行います。学校等の類縁機関とも連携を図り、団体貸出や、それぞれの施設に出向いて、絵本のよみきかせ、ストーリーテリング（おはなし）、ブックトーク（本の紹介）などを実施するとともに、職業体験等の受入れを行い図書館への理解を促します。子どもと読書に関する講師派遣も行います。</p>				
	児童書貸出冊数 平成20年実績	499,333冊	平成26年目標	500,000冊	
平成23年度 実施状況と評価	<p>子どもと本を結びつけ、子どもに関わる大人（保護者、教師、保育者など）に読書の大切さを伝えることを目的に、図書資料の選定、貸出、紹介や読書相談を行っている。学校等の類縁機関とも連携を図り、団体貸出や各施設に職員を派遣して、よみきかせ、ストーリーテリング（おはなし）、ブックトーク（本の紹介）などを実施。PTA等へのよみきかせの講座等も行っている。</p> <p>平成23年度 児童書貸出冊数 472,439冊 平成23年度類縁機関サービス実施状況 実施818回 参加者数21,937名</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 472,439冊</p> <p>【評価】 平成22年度末で518,428冊を達成したが、今年度については東日本大震災に伴い4月24日まで全館休館。中央図書館・高洲分館・マーレの開館時間縮小などもあり、前年に比べ実績が低下している。しかし、PRの強化のため、ホーム・ページ上で「児童室だより」や毎月更新する「おすすめ本」を掲載するなどの工夫を行い、類縁機関との関係強化としても園児の製作展示を行うなど新たな連携の推進を行っている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>貸出は基本的な業務であり、類縁機関との連携についても継続していく。貸出冊数の回復のため、類縁機関との関係も深めながら児童及び保護者への働きかけを強化する。</p>				

事業番号	66	事業名	郷土博物館における幼児・児童、生徒対象事業の充実		担当課	郷土博物館
計画内容	<p>幼児、児童、生徒対象事業を企画・実施し、子どもが体験を通じ向学心を育むための各種事業の充実を図ります。</p>					
	延参加者数	平成20年実績	16,341人	平成26年目標	20,000人	
平成23年度 実施状況と評価	<p>団体利用 ○幼稚園：博物館展示の見学や昔遊びやベカ舟乗船体験などを通して、博物館に興味を持ち、浦安の文化に親しむ。</p> <p>○小学校：昔遊び・昔の生活体験、海苔すき体験、海苔簾編み、ベカ舟乗船体験など</p> <p>一般利用 ○昔遊びと生活体験：ベーゴマ、こま、竹馬、おもちゃ作り、お手玉、わらべうた</p> <p>○体験教室：勾玉づくり、竹細工教室、貝殻細工教室、お手玉・ねつけづくり教室、郷土料理教室、ぼったら体験、浦安かるた作り、境川乗船体験 など</p> <p>○季節の行事体験：七夕飾り、お月見、大掃除、餅つき、正月遊び、豆まき、オオカンケ</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 16,191人</p> <p>【評価】 保育園・幼稚園・小中学校の団体利用については、事前の打ち合わせなどによって活用に対する希望を最大限度生かせるよう努力し、おおむね好評である。一般利用については、震災の影響か、実施事業が減ったこと、事業により参加者数が例年と比較し、若干減少傾向にあること、また、予算の関係もあり、事業計画については見直しを行ったうえで、サービスの低下を招かないよう、注意をしていきたい。</p>					
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>予算の削減等を念頭に置きながら、好評だった事業に関しては可能な限り継続、また、コストがかからずに行うことのできる事業を模索していき、サービスの水準を下げることを無いう、注意したい。</p>					

事業番号	67	事業名	土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業の実施	担当課	各公民館
計画内容	各公民館において、土曜日、長期休み等の乳幼児親子・子ども対象事業を企画・実施し、子どもの「生きる力」を育むための各種教室や交流事業を実施します				
	事業数	平成20年実績	66事業	平成26年目標	70事業
平成23年度 実施状況と評価	<p>①学校完全週5日制に対応した事業の実施</p> <p>*中央公民館 件数：3件 親子で作ろう「ピカピカ光る泥だんご」(2件)・冬のお泊り会in中央(全1回)</p> <p>*堀江公民館 実績件数：3件 自然観察(1回)、お菓子のクリスマスプレゼント(1回)、敬老の日企画「簡単デザート作り」(1回)</p> <p>*富岡公民館 実績件数：65件 富岡ジュニア合唱隊(年18回・土曜日)・とみおかジュニア囲碁ひろば(年44回毎週土曜日)・自分で作ろう！プチお正月かざり(1回)・羊毛フェルトでアクセサリー作り(親子対象)(1回) 節分の豆まき&日本の昔遊びを楽しむ講座(1回) 単発で各土曜日</p> <p>*当代島公民館 実績件数：3件 当代島軽スポーツくらぶ、当代島でアニメ映画を観よう「ハードル」、浦安のむかし語りを地域の達人から聞こう</p> <p>*美浜公民館 実績件数：4件 子どもグラウンドゴルフ教室(1件)・親子手話教室(1件)・手作りお菓子でバレンタイン(1件)・空き缶でリサイクル(1件)</p> <p>*日の出公民館 実績件数：8件 夏のスペシャルおはなし会・お父さん出番ですよ！～わらべ歌とおはなしを楽しむ会～(2講座)・お父さん出番ですよ！～体を動かして遊ぼう～・クリスマススペシャルおはなし会・ひなまつりスペシャルおはなし会・子どもパンづくり教室・インドアプレーン工作教室</p> <p>*高洲公民館 実施件数：23件 小学生ライミング体験会(3件)・ロープクライミング体験会(2件)・クライミングウォール利用者説明会(2件)・クライミングウォール初心者講習会(3件)・クライミングウォール小学生講習会(1件)・シスター☆エスレ(映画会、2件)・英語辞書の世界(1件)・エスレ高洲ニューイヤーコンサート(1件)・このゆびと～まれ！(3件)・子ども人形劇(1件)・冬空への招待～エスレにプラネタリウムがやってくる(1件)・学ぼう！パークゴルフ(1件)・コーディネーショントレーニング(1件)・ベーゴマ大会(1件)</p> <p>②長期休み期間等に対応した事業の実施</p> <p>*中央公民館 実績件数：23件 エコ講座(1件)・夏休み子ども教室「絵手紙をつくろう」(1件)・サマースクールin中央①(1件)・サマースクールin中央②(1件)・こども祭り(1件)・夏休み科学遊び(2件)・わくわく体験教室(5件)・こどもルーム(5件)・エコカルタ大会(1件)・春休み科学遊び(3件)・エコ講座(1件)・春の舞台まつり(1件)</p> <p>*堀江公民館 実績件数：14件 作ってみよう！アメリカンフラワー(1回)、科学遊びⅠ・Ⅱ(各1回)、作って、飾ろう！ステンドグラス(1回)、子ども陶芸教室A・B(各1回)、環境学習「古着のゆくえを探ろう！」(2回)、夏のお楽しみ会(2回)、子ども環境アトリエ教室Ⅰ・Ⅱ(各1回)、平和映画会(1回)</p> <p>*富岡公民館 実績件数：17件 子どもマジック教室(1回)・子ども料理教室(2回)・子ども茶道体験(2回)・子ども工作教室万華鏡作り(1回)・子ども工作教室マイプレート作り(1回)親子で一緒にイタリアン(1回)・夏休み子ども映画会(1回)・子どもエコチャレンジ水の実験(1回)・夏休み子ども教室ペンダントヘッド作り(1回)・富岡ジュニア合唱隊クリスマスコンサート(1回)・冬休み子ども映画会(1回)・春休み子ども人形劇(1回)・かいのどうぶつえん(2回)・富岡ジュニア合唱隊成果発表会(1回)</p>				

<p>平成23年度 実施状況と評価</p>	<p>*当代島公民館 実績件数：28件 夏休み子ども平和映画会、親子で和太鼓にチャレンジしよう！星空の宅配便in当代島公民館Ⅰ・Ⅱ、夏休み子ども草木染め体験、小学生のためのおりがみ教室、エコチャレンジ！～買い物からお料理までつながるエコ～、色ねんどを混ぜて「いろ」であそぼう！、夏休み子ども囲碁入門講座、夏休みに学ぼう「石油講座」、夏休み子どもサイエンス教室、夏休み子ども工作教室～貯金箱を作ろう～、秋の味覚で和菓子を作ろう、みんな集まれ！クッションを作ってみよう、消しゴムでスタンプを作ろう、当代島で「お金」について学んでみよう、みんなで描こう！アートの輪、男の子限定！ホワイトデークッキング、春休み子ども木工教室、春休み子ども囲碁ひろば、春休み親子映画会「バンビ」、千葉県民の日！当代島公民館で遊んじゃおう！、世代間交流くるくるレインボーを作って一緒に遊ぼう、世代間交流！パンづくりを楽しもう、世代間交流！もちつき大会、親子フットサル体験教室、ユニバーサルホッケーを体験してみよう、春休み親子で布ぞうりを作ろう</p> <p>*美浜公民館 実績件数：7件 子ども折紙教室(1件)・子ども夏まつり(1件)・平和映画会(1件)・虫よけスプレーを作ろう！(1件)・ビー玉迷路作り(1件)・モバイルプラネタリウムin美浜(1件)・子ども絵手紙教室(1件)・子ども工作教室(1件)・羊毛でエコバッグにチクチクデザインしよう(1件)・新学期子ども家庭科教室(1件)・春休み子ども映画会(1件)</p> <p>*日の出公民館 実績件数：7件 夏のおいしいおはなし会・夏休み子ども工芸教室・夏休み子ども陶芸教室・夏休み子ども工作教室・夏休み子ども将棋教室・平和かみしばい上演会・クリスマス会</p> <p>*高洲公民館 実績件数：21件 クライミングウォール利用者説明会(2件)・クライミングウォール小学生講習会(1件)・小学生ライミング体験会(2件)・親子英語教室(1件)・夏の子どもの環境講座(2件)・こども竹細工教室(1件)・こどもガラス細工教室(1件)・こども手芸教室(1件)・ベーゴマ大会(1件)・親子英語教室(1件)・クライミングウォール小学生講習会(1件)・小学生ライミング体験会(1件)・ロープクライミング体験会(1件)・子ども人形劇(1件)・春の子どもの科学講座(2件)・春の子どもの環境講座(2件)</p> <p>【評価】 中央：夏休み・春休み期間に対応した事業では、子どもの創造力を養い、達成感を味わうことを目的としたものづくりの事業を行った。工作・絵手紙など宿題になるものも行った。 堀江：学校完全週5日制に対応した事業として、親子でコミュニケーションをとりながら学習する機会、また、仲間や指導にあたる大人との関わりの中で社会性を身につけることを主な目的として展開し実施した。夏休み期間に対応した事業では、子どもの創造力を養い、達成感を味わうことを目的としたものづくりの事業、また親子で参加できる内容も実施した。また、夏休みの宿題にもつながるもの(環境アトリエ教室、陶芸講座)も行なった。 富岡：完全週5日制に対応した事業として、いずれも子どもの居場所づくり、又、仲間や指導にあたる大人との関わりの中で社会性・協調性を身につける事を主な目的として展開し実施しました。夏休み期間に対応した事業では子どもの創造力を養い、達成感を味わう事を目的とした物づくりなどの事業を行いました。 当代島：学校完全週5日制に対応した事業として、いずれも子どもの居場所づくり、また、仲間や指導にあたる大人との関わりの中で社会性を身につけることを主な目的として展開している。当代島軽スポーツクラブは8年目となり定着している。また、世代間交流パンづくり教室も、一緒にパンを作ることにより、世代をこえた交流ができた。夏休み期間等に対応した事業では、夏休み子ども草木染め体験、夏休み子ども工作教室等、子どもの創造力を養い、達成感を味わうことを目的としたものづくりの事業などを行い、夏休みの宿題にもつながるものとした。 美浜：夏休み・冬休み期間に対応した事業では、子どもの創造力を養い、達成感を味わうことを目的としたものづくりの事業を行った。工作など宿題になるものも行った。 日の出：順調に実施できたと考える。</p>
<p>平成24年度 事業予定と 今後の課題</p>	<p>子どもの居場所づくりのため、また、社会性を身につける機会とするため、24年度以降はより目標値に近づけるように事業を計画していきたい。</p>

事業番号	68	事業名	健全育成、家庭・地域教育力の向上を図る事業の実施	担当課	各公民館
計画内容	地域での健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上に向けた役割を持つ施設として、各公民館において健全育成の推進と家庭・地域教育力の向上につながる事業を展開します。				
	事業数	平成20年実績	58事業	平成26年目標	60事業
平成23年度 実施状況と評価	<p>【中央公民館】 実績件数：90件 実施及び見込み内容：公民館文化祭（年1回）、こども祭りin中央(1回)公民館合同情報交換会(1回)、家庭教育学級(44回)内訳・若草幼稚園(8回)・神明幼稚園（11回）・浦安小学校（8回）・東小学校（8回）・土曜日(9回)、子どもとの上手な接し方(4回)、魅力的な親になろう(3回)、パパの子育て・親育ち講座(震災中止分1回)・こどもルーム(35回)</p> <p>【評価】 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開した。また、働く保護者でも講座に参加できるように土曜日版家庭教育学級も開催しました。</p> <p>【堀江公民館】 実績件数：74件 実施内容：公民館文化祭（年1回）・親子であそぼう富岡ひろば（年11回）・親子で遊ぼう富岡ひろば夏休みスペシャル（1回）・親子で楽しむわらべうたとえほんの会（年20回）・富岡小・東野小家庭教育学級（13回）・見明川小家庭教育学級（14回）・富岡・見明川・浦安幼稚園合同家庭教育学級（15回）</p> <p>【評価】 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開し有意義であった。また、通年を通じた事業では親同士の情報交換・子ども同士の学習や交流の場となっています。</p> <p>【富岡公民館】 実績件数：63件 実施内容：公民館文化祭（年1回）・親子であそぼう富岡ひろば（年8回）・親子で遊ぼう富岡ひろば夏休みスペシャル（1回）・親子で楽しむわらべうたとえほんの会（年18回）・富岡小・東野小家庭教育学級（10回）・見明川小家庭教育学級（11回）・富岡・見明川・浦安幼稚園合同家庭教育学級（12回）</p> <p>【評価】 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開し有意義であった。また、通年を通じた事業では親同士の情報交換・子ども同士の学習や交流の場となっています。</p> <p>【当代島公民館】 実績件数：18事業 実施内容：当代島公民館サークル発表会（年1回）、体育館一般開放（毎月2回、）つゆどき親子向け体育館開放（年4回）、芝生広場の開放（通年）、家庭教育学級・3学級、前向きな子育てのヒントになる人権のななし、親子で和太鼓にチャレンジしよう、みんなで描こう！アートの輪、当代島軽スポーツくらぶ、世代間交流くるくるレインボーを作って一緒に遊ぼう、世代間交流！パンづくりを楽しもう、世代間交流！もちつき大会、浦安のむかし語りを地元の達人から聞こう、親子フットサル教室、音楽を楽しもう！ブラスバンドコンサート、夫婦で子育てを楽しもう！</p> <p>【評価】 体育館一般開放は、自由に体を動かす機会とすると同時に、安全管理者を配置することにより、遊びながらルールを身につけることを学ぶことができる。平成22年度からは、スポーツインストラクターに来ていただき、道具の扱い方や指導もしていただいている。 平成17年度からは、梅雨の時期に乳幼児と保護者を対象に体育館を開放している。 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開している。 今年度で2度目となるもちつき大会は、子ども会等の協力を得ながら開催する。</p> <p>【美浜公民館】 実績事業数：5事業（うちこれから実施予定：1事業） 実施内容：公民館文化祭（年1回）、入船南・美浜北・美浜南幼稚園家庭教育学級(10回)、美浜南・入船南・入船北・美浜北小学校家庭教育学級（10回）、親子手話教室（全4回）、子ども夏まつり（1回）</p> <p>【評価】 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開した。</p>				

<p>平成23年度 実施状況と評価</p>	<p>【日の出公民館】 実績事業数：8事業 実施内容：家庭教育学級（幼稚園、小学校、中学校）（3講座）・お父さん出番ですよ！～わらべ歌とおはなしを楽しむ会～（2講座）・乳幼児家庭教育講座～ゆったり子育てのツボを知ろう～・お父さん出番ですよ！～体を動かして、遊ぼう・すくすくクラブ（大きい子組、小さい子組）（1講座）</p> <p>【評価】 平成23年度は乳幼児を持つ親の学習機会と父親の学習交流参加の機会の充実を目指した。核家族で、子育てを身近に支える人がいない若い親達が多く応募し、熱心な学習活動を展開することができた。</p> <p>【高洲公民館】 実績及び見込み件数：27件 実施及び見込み内容：サークル成果発表会（年1回）、公民館合同利用者研修会（1回）、家庭教育学級（25回）内訳：高洲・明海・日の出地区合同幼稚園学級（12回）、高洲・明海・日の出地区合同小学校学級（12回）、家庭教育講演会（1回）</p> <p>【評価】 家庭教育学級では、講師による家庭教育に即した内容の講義を開催するなど年間計画により展開した。今後も、家庭教育を支援する事業を展開していくと同時に地域の方々との連携も行いたい。</p>
<p>平成24年度 事業予定と 今後の課題</p>	<p>【中央公民館】 今後も、家庭教育を支援する事業を展開していくと同時に地域の方々との連携も行いたい。また、24年度には居場所づくり事業に地域の方を巻き込んで事業展開いたしたい。</p> <p>【堀江公民館】 これまでの主催事業に加え、地域団体など指導や協力を依頼するなど、地域の方々とも子どもたちの顔の見える関係作りができる事業を計画していきたい。</p> <p>【富岡公民館】 次年度以降も、家庭教育の充実を目的とした支援を図っていくための事業を実施いきたい。又、家庭・地域教育力の向上を図るためにも、今後、参加者が受講しやすい開催日時などを考慮しながら実施していきたい。</p> <p>【当代島公民館】 これまでの主催事業に加え、地域団体など指導や協力を依頼するなど、地域と子どもたちを結びつける事業を計画していきたい。</p> <p>【美浜公民館】 今後も、家庭教育を支援する事業を展開していくと同時に地域の方々との連携も行いたい。</p> <p>【日の出公民館】 平成23年度に引き続き、機会と内容の充実を図っていく。</p> <p>【高洲公民館】 今後も、家庭教育を支援する事業を展開していくと同時に地域の方々との連携も行いたい。</p>

事業番号	69	事業名	子ども映画会開催事業	担当課	視聴覚ライブラリー
計画内容	<p>子どもに質の良い映画を観る機会を増やすために、月2回（定員100人、年24回）、子ども映画会を実施しています。引き続き、ポスターやチラシなどを作成し教育機関などに周知を行い、来場者の増加を目指します。</p>				
	延参加者数	平成20年実績	1,879人	平成26年目標	2,000人
平成23年度 実施状況と評価	<p>学校完全週休5日制に伴う「学習機会の拡充・子どもの居場所づくり」事業の実施 開催内容：子ども映画会 毎月第2・4土曜日（年24回） 参加対象：小学生以下の子ども及びその保護者 参加者実績： 平成18年度 839名（月1回） 平成19年度 1,566名（月2回） 平成20年度 1,879名（月2回） 平成21年度 1,989名（月2回） 平成22年度 1,819名（月2回）*3月開催分につきましては、震災の影響により中止 平成23年度 1,582名（月2回）*4月開催分につきましては、震災の影響により中止</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 1,582人（4月開催分については、震災の影響で中止）</p> <p>【評価】 視聴覚教材に親しみを持ってもらえるように、親子で作品を鑑賞することでコミュニケーションが図れ、「心の教育の充実」や「豊かな心を育む」ことができる。23年度は、震災の影響により4月の開催は中止となったが、広報・ホームページへの掲載及びポスターやチラシ等を作成し、教育機関等に周知し参加者の増加に努めたい。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>視聴覚教材に親しみを持ってもらえるように、映像を通して「心の教育の充実」や「豊かな心を育む」ことを図りながら、親子のコミュニケーションにも繋がることから継続して実施していきたい事業である。引き続き手作りポスターやチラシ等を作成し、参加者の増加に努めたい。</p>				

事業番号	70	事業名	青少年相談員による健全育成活動	担当課	青少年課
計画内容	<p>青少年相談員の活動を通じて、自主事業だけに留まらず、市における青少年健全育成活動における地域の担い手として活躍の場を広げていきます。</p>				
	延参加者数	平成20年実績	1,859人	平成26年目標	1,900人
平成23年度 実施状況と評価	<p>第17期青少年相談員が3年の任期の約半分の1年半を経過した。 市内8中学校区における地域活動含め、文化、スポーツ、広報、研修などの分野における青少年の育成活動や自己啓発活動を行っている。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 1,632人</p> <p>【評価】 震災の影響で活動に制限があったが、創意工夫を凝らし主催事業の改善を図りながら、青少年の健全育成活動の場を作ってきており、参加者のニーズも増えてきている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>概ね23年度と同様の事業を実施予定 任期の最終年となるため、再度事業内容の改善を取入れた事業計画の作成を行う。 18期の青少年相談員の推薦のため、各団体と連携を図っていく。</p>				

事業番号	71	事業名	青少年問題協議会の設置・開催	担当課	青少年課
計画内容	青少年の健全育成を図るための協議会について、新たな委員の補充を行い、市の青少年施策を効果的に実行できるような体制づくりを行います。				
	開催回数	平成20年実績	1回	平成26年目標	1回
平成23年度 実施状況と評価	平成24年1月20日 実施予定 議題 ①青少年センターの補導・相談状況 ②青少年の犯罪状況 ③震災における青少年関係事業の状況 ④その他 以上の内容で協議会を開催、関係団体等より意見聴取を行う。 ■平成24年3月末現在実績値 1回 【評価】 子ども達を取巻く各団体の長が集まり、情報交換等を通じて、青少年問題への取り組みについて共通理解を図る場となっている。 平成23年3月の任期替えの際、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的な施策を図るため、2名増員し、条例に沿った委員20名とした。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	平成24年度 開催1回予定 任期満了に伴う委員の委嘱				

事業番号	72	事業名	少年の広場の充実	担当課	青少年課
計画内容	市内において野外体験活動が行える唯一の場所である少年の広場について、今後も利用しやすい環境を整備・改善しながら、青少年の健全育成活動を促進していきます。				
	延利用者数	平成20年実績	4,064人	平成26年目標	4,300人
平成23年度 実施状況と評価	青少年団体等の野外活動の場として、浦安市施設利用振興公社に委託し施設運営している。東日本大震災の影響もあり、23年度は4月中閉鎖となったが、関係団体の協力で5月再開ができた。また、運営では自主事業も取り込みながら、より一層の利用促進を図っている。 ■平成24年3月末現在実績値 4,697人 【評価】 アンケートを実施しながら、利用者の声を反映して施設改善も行っている。 日頃からの、青少年関係団体との連携、協力が図られていたことにより、震災後の施設復旧作業がスムーズに行われた。				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	平成23年度同様 利用人数の確保、主催事業の充実				

事業番号	73	事業名	【実施】放課後異年齢児交流促進事業		担当課	青少年課												
計画内容	<p>小学校における余裕教室等において実施する放課後異年齢児交流促進事業について、現状を継続しながら内容に工夫を凝らし、子どもにとって安心して安全な遊び場としての機能の向上を図っていきます。</p> <table border="1"> <tr> <td>実施校数</td> <td>平成20年実績</td> <td>5校</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">拡大</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>平成20年実績</td> <td>49,988人</td> <td>平成26年目標</td> <td colspan="2">55,000人</td> </tr> </table>						実施校数	平成20年実績	5校	平成26年目標	拡大		利用者数	平成20年実績	49,988人	平成26年目標	55,000人	
実施校数	平成20年実績	5校	平成26年目標	拡大														
利用者数	平成20年実績	49,988人	平成26年目標	55,000人														
平成23年度 実施状況と評価	<p>学校施設を利用して「遊び場」を確保し、遊びを通じた異年齢児間の交流の促進することにより児童の自主性・社会性を養い、児童の健全な育成を図っている。 市内5小学校にて実施（入船北、日の出、南、東、明海） 日の出小学校は震災により施設がりようできないことから、開所時間を変更し、7月1日より開始した。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 45,812人</p> <p>【評価】 各学校において、子ども達の状況にあわせながら、各種の行事や教室活動を実施している。また、公民館と連携した事業も実施し、活動の範囲を広げている。</p>																	
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>各学校の事業計画により事業実施 学校・教育委員会との協議をしながら、一層の充実に努める。</p>																	

(4) 地域で子どもが健全に育つ環境対策の推進

事業番号	74	事業名	薬物乱用防止等対策の推進		担当課	保健体育安全課							
計画内容	<p>薬物使用及び喫煙の健康に及ぼす影響についての知識を学ぶ機会を設けます。</p> <table border="1"> <tr> <td>防止教室</td> <td>平成20年実績</td> <td>小学校 8校 中学校 2校</td> <td>平成26年目標</td> <td>小学校 18校 中学校 8校</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>						防止教室	平成20年実績	小学校 8校 中学校 2校	平成26年目標	小学校 18校 中学校 8校		
防止教室	平成20年実績	小学校 8校 中学校 2校	平成26年目標	小学校 18校 中学校 8校									
平成23年度 実施状況と評価	<p>学校保健委員会等において、児童生徒の保健学習の一環として薬物乱用防止教室を実施している。 学校薬剤師、浦安警察、浦安ライオンズクラブが主な講師である。 小学校12校 中学校4校が実施している</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 薬物乱用防止教室等実施校 小学校12校 中学校4校</p> <p>【評価】 昨年に比べ中学校での薬物乱用防止教室の実施が減っていることから、今後も各学校の学校保健全体計画に位置づけを行うよう指導していくことが必要である。 各学校における、保健体育・体育科での保健教育が、年間計画に基づき計画的に実施されるよう、今後とも啓発を行っていく。</p>												
平成24年度 事業予定と 今後の課題	<p>保健学習の充実に図るとともに、学校保健委員会の開催等で「薬物乱用防止教室」を実施していく。 中学校において、「医薬品の取り扱い」教育が平成24年度より実施される。薬物乱用防止教育への発展が期待できる内容なため、今後とも専門家と連携をとり、薬物に関する児童・生徒の正しい理解を図るとともに、保護者への情報提供および啓発に努めたい。</p>												

事業番号	75	事業名	販売業者に対する対面販売の呼びかけ実施	担当課	青少年センター
計画内容	未成年者にタバコやお酒を売らないよう、販売業者に対する対面販売の呼びかけを実施します				
	啓発	平成20年実績	実施	平成26年目標	継続
平成23年度 実施状況と評価	<p>補導の際、未成年の飲酒・喫煙は見落とすことなく注意を促し、購入先が判明した場合は、販売業者に対面販売を依頼した。 また、有害図書等の販売については、各店舗に千葉県青少年健全育成条例に沿った陳列等の周知・徹底を依頼した。</p> <p>【評価】 未成年の喫煙は、タスポ（成人識別ICカード）の普及や世の中の禁煙の動きを反映し、ほとんど見られなくなってきており、飲酒も夏の行事の時期を除いては極めて少なくなってきた。有害図書等の販売も、千葉県青少年健全育成条例の浸透で適切な陳列、販売が行われていた。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	未成年の飲酒・喫煙については、今後も見逃さずことなく補導活動の際に注意を促していく。また、有害図書については、地区パトロール等の際にコンビニエンスストア等に立ち寄り、状況を把握するとともに、環境浄化について協力を求めていく。				

事業番号	76	事業名	青少年補導員による地域パトロールの実施	担当課	青少年センター
計画内容	教育委員会が委嘱した青少年補導員と青少年センターが協働して地域パトロールを実施し、青少年に声をかけ、非行防止を図ります。				
	実施回数	平成20年実績	431回	平成26年目標	450回
平成23年度 実施状況と評価	<p>青少年センターが主催する月6回の中央パトロールや各中学校区で自主的に実施する地区パトロール（原則各地区月2回）、及び花火大会や盆踊り等の市の行事では、積極的にパトロールを実施している。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 パトロール実施回数と従事者人数</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中央パトロール : 65回・延べ 297名 ○地区パトロール : 129回・延べ 792名 ○特別パトロール : 20回・延べ 463名 ○職員特別パトロール : 234回・延べ 402名 ◎ 合計 : 448回・延べ1,954名 <p>【評価】 本年度も、通常のパトロールに加え、夏季休業中における夜間徘徊実態調査パトロールを2回、県下一斉広域列車パトロールを2回実施し、夜間の子ども達や列車内や駅での児童・生徒の実態の把握を行うことができた。また、パトロール時に着用している白のポロシャツやジャンパー、蛍光色の帽子・腕章が浸透してきたようで、パトロールが防犯活動にもつながっている。</p>				
平成24年度 事業予定と 今後の課題	早朝パトロール・街頭啓発活動・納涼花火大会・夜間徘徊実態調査・納涼盆踊り大会・市民まつり・一日補導員キャンペーン等の特別パトロールを実施すると共に、非行防止・防犯活動のため、引続きパトロールを実施していく。				

事業番号	77	事業名	地域パトロールでの注意喚起、啓発活動の充実			担当課	防犯課
計画内容	教育委員会が委嘱した青少年補導員と青少年センターが協働して地域パトロールを実施し、青少年に声をかけ、非行防止を図ります。						
	キャンペーン 実施回数 ①	平成20年実績	4回	平成26年目標	6回		
	防犯教室 開催回数 ②	平成20年実績	46回	平成26年目標	92回		
	防犯講習会 講演会 開催回数 ③	平成20年実績	20回	平成26年目標	40回		
	連れ去り防止教 室 開催回数 ④	平成20年実績	34回	平成26年目標	40回		
平成23年度 実施状況と評価	<p>7月と12月に子どもの見守りや空き巣、ひったくりなどの刑法犯罪の抑止を目的とした駅前防犯キャンペーンと市内一斉防犯パトロールを防犯協会、警察署並びに関係機関と協力し実施した。青色回転灯を装備した防犯パトカーによる市内巡回において、児童の登下校時刻には通学路等を中心に巡回し、児童の安全確保を行った。</p> <p>防犯支部長をはじめ防犯関係者や市民向けに防犯講演会を開催、また自治会や各種団体を対象に、防犯講話等を実施した。</p> <p>■平成24年3月末現在実績値 ①3回 ②－ ③7回 ④－ ※②、④はNo.95「移動防犯活動事業」へ移行</p> <p>【評価】 子育て支援総合計画に掲げる事業については、浦安市防犯計画の目標とする、「市民が安心して生活することができる地域社会の実現」につながることから、浦安市防犯計画の中で市の役割と定めている①情報の発信、②自主防犯活動の支援、③児童の安全対策などの実施内容はおおむね評価できる。</p>						
平成24年度 事業予定と 今後の課題	浦安市防犯計画に掲げる目標値や期間、内容などの見直しを行う。 8年連続での犯罪発生件数の縮減を目指す。						